



喜多方市オーガニックビレッジ宣言



当市は、福島県の北西部、会津盆地の北に位置し、飯豊連峰や磐梯山の頂を望む雄国山麓等の山々に囲まれ、田園地帯が広がる山紫水明の地であり、古来より食味、品質、生産量ともに全国トップクラスの米どころとして日本の食卓を支え、これらの恵みを生かした酒、味噌、醤油等の醸造業が今なお息づいています。

また、消費者の満足度を高めるため、環境にやさしい米づくりが盛んに行われてきましたが、原子力災害の影響や労働力不足等により、有機農業等による取組面積は減少傾向にあります。

一方、気象変動等により環境に配慮した農業が世界の潮流となる中、生命産業である農業が基幹産業である当市におきましては、生態系の力を最大限に生かし、自然と多様な生き物が共生する持続可能な農業をさらに広げ、豊かな自然と美しい田園風景を、子どもたちに誇れる故郷を未来へ紡いでいく必要があります。

このため、生産者や消費者・実需者と力を合わせ、有機農業等の取組の復興・創生を着実に進め、カーボンニュートラルの実現を目指すことを決意し、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和6年5月15日

喜多方市長 遠藤忠一